SMA GW 設置ガイド(2.1 版)

品番　SMA-GW-001

設置作業の流れ

設置作業の流れは、現場へ行かれる前にご確認ください。
作業 1～4 の手順で設置作業を行い、実施した項目にチェックを入れてください。

作業.1　設置

- ☐ 準備物の確認
- ☐ SMA-GW 本体への各種取付け

↓

作業.2　パワーコンディショナの設定

- ☐ パワーコンディショナ・クラスターコントローラの設定
  - データマネージャを使用しない場合、作業 2 の中でこの項目を実施してください。
- ☐ データマネージャの初期設定
- ☐ データマネージャの通信設定
  - データマネージャを使用する場合、作業 2 の中でこの 2 つの項目を実施してください。

↓

作業.3　SMA-GW の設定

- ☐ 設定画面の表示
- ☐ SMA-GW のファームウェア更新
- ☐ 接続機器との通信設定
- ☐ パワーコンディショナとの通信設定
- ☐ 発電所 ID の登録　(出力制御する場合)
- ☐ スマートメータ設定　(スマートメータ接続ご希望の場合)

↓

作業.4　動作確認

↓

設置完了になります

本装置をご使用になる前に、必ず「安全上のご注意」をご確認下さい
「安全上のご注意」は、　https://hems-info.co-nss.co.jp/　に入り、
「最新版ファームウェアのダウンロード」内のドキュメント「ユーザーズマニュアル」の P11 にあります

本製品のサポートページ　：　https://hems-info.co-nss.co.jp/

SMA GW 設置ガイド(2.1 版)

作業 1.設置

1-1 準備物の確認

1－1－1　梱包内容の確認

以下のものが含まれていることをご確認ください。

□SMA-GW-001 本体　□RTC 用バックアップ電池　□設置ガイド（本書）　□保証書

1－1－2　梱包以外で必須の準備物の確認

□AC100V 電源ケーブル

□カテゴリー5 以上の LAN ケーブル

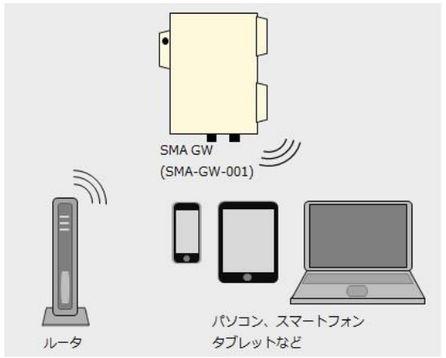
□SMA-GW 画面確認用端末

(Wi-Fi 通信可能なパソコン、スマートフォン、もしくはタブレット)

□最新のファームウェアを保存した USB メモリ（1GB~32GB)

(下記の手順でパソコンにダウンロードした後に

USB にファームウェアファイルをコピーして保存してください)



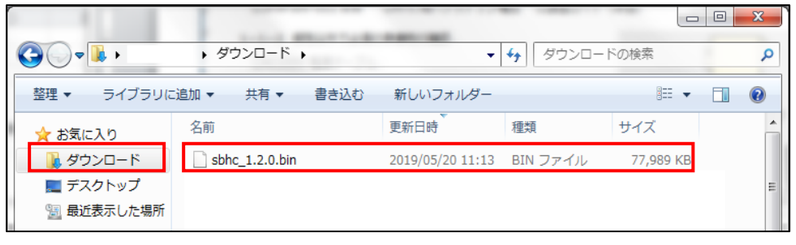
【サポートページで、ファームウェアファイルのダウンロードする手順】(パソコンで操作してください。)

手順①　パソコンで、サポートページ (検索ワード「SMA GW サポート」で検索の最初に出てくるページ)
(URL は「https://hems-info.co-nss.co.jp/」)にアクセスしてください。

手順②　サポートページの ホーム の横、または MENU を押下して表示されるメニューの中から
「ダウンロード」を選択する。

手順③　ページで「▲設置ガイド」の下の「▲ファームウェア」の項目をクリックしメニューを開く。
「SMA GW」の「ファームウェア(Ver X.X.X) UPDATE yyyy/mm/dd download」のリンクをクリックし、
ダウンロードを開始します。(Ver X.X.X は最新のバージョン数が表示されます。yyyy/mm/dd は年月日です。)

手順④　ダウンロード完了後、保存された場所(フォルダ)を開き、
「sbhc_X.X.X.bin」という名前のファイルがパソコンに保存されていることを確認します。
(このファイルはパソコンで開いたり、中身を確認したりすることはできません。)



下の手順で、USB メモリにコピーして保存してください。

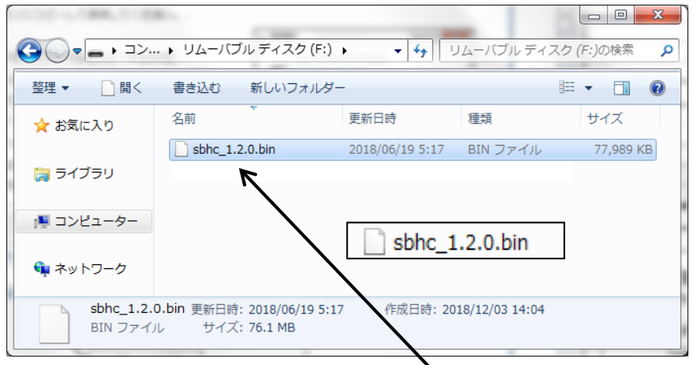


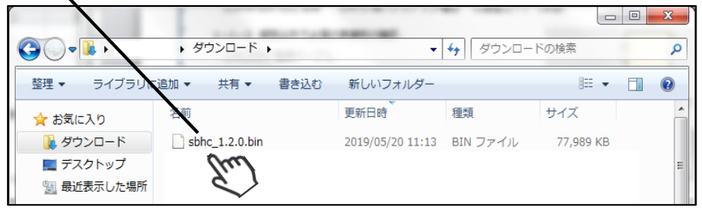
【パソコンから USB メモリにファイルをコピーする手順】

手順①　パソコンに USB メモリを挿しこむ。

手順②　USB メモリのフォルダを開く。(右図)

手順③　ダウンロードしたファイルを USB メモリのフォルダに
コピーしてください。
(ファイル名は例であり、バージョンによって
異なる場合があります。)





作業 1.設置

1－1－3 梱包以外で構成ごとに必要な準備物の確認

ご利用の構成に合わせて、準備物をご確認ください。

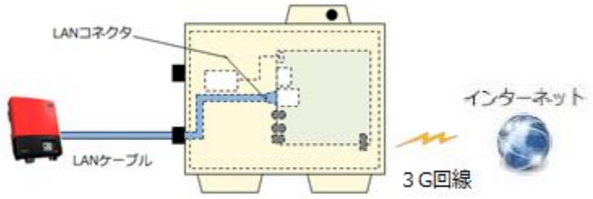
①インターネット接続の構成に合わせて選択する必要のある準備物

インターネットに接続する方法を a または b を必ず選択して、準備物を用意してください。

a. 3G 回線使用時の準備物

□ 3 G 通信用 microSIM カード

-資料「SMA-GW 3G SIM 動作確認済品一覧」を確認して、実績のある microSIM カードをご準備ください。

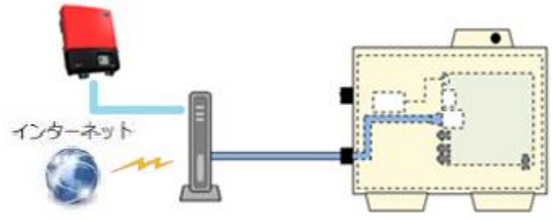


3G 回線使用時の設置完了状態のイメージ図

b.ブロードバンドルータ使用時の準備物

□ブロードバンドルータ　□ブロードバンドルータと接続するインターネット環境

□カテゴリー5 以上の LAN ケーブル (画面確認端末がパソコンのときは、構成に合わせて 3 本以上ご準備ください)



ブロードバンドルータ回線使用時の設置完了状態のイメージ図

②出力制御を行う必要があるときは c の準備物を用意してください。

c.出力制御時の準備物

□パワーコンディショナの設定に必要な機材：SUNNY EXPLORER をダウンロードしたパソコン

□遠隔出力制御で必要な情報：グリッドガードコード(Grid Guard Code)

(入手方法は SMA ジャパン株式会社にお問い合わせください。)

□発電所 ID　(入手方法は 各電力会社にお問い合わせください。)

□カテゴリー5 以上の LAN ケーブル

③スマートメータ接続ご希望の場合、d の準備物を用意してください。

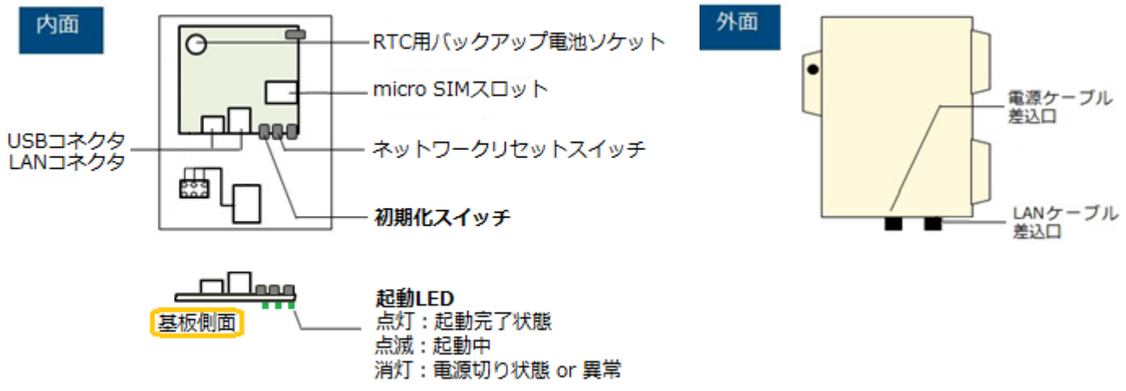
d.スマートメータ使用時の準備物

□スマートメータの B ルート認証 ID、認証パスワード

(入手方法は 各電力会社にお問い合わせください。)

1-2 SMA-GW 本体への各種取付け

1－2－1 各部の名称

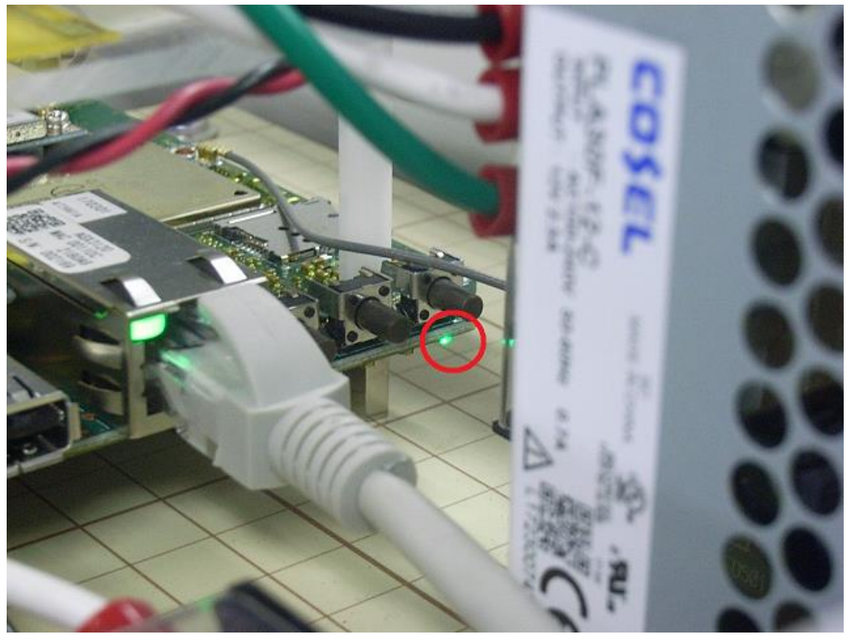


初期化が必要な場合は、初期化スイッチを 5 秒間押して離します。

離してから数秒後 起動 LED が点滅開始、5 分後に起動完了します。

作業 1.設置

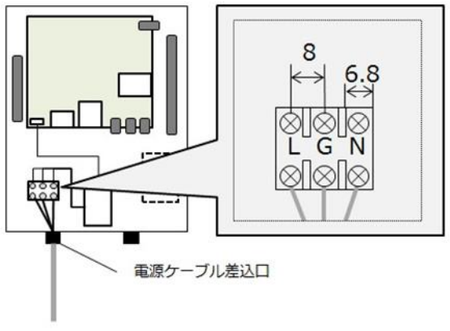
前ページの図だけでは起動 LED が分かり難いので、写真で説明致します。丸で囲った所が起動 LED です。
後述の項で電源を入れた後の話となりますが、電源 ON から 5 分経過しても本 LED が点灯に至らない場合、
初期化をしてください。それでも LED 点灯しない場合、電源 OFF/ON をお試し下さい。



本装置は防水製品ですが、直射日光は避けて太陽光パネルの下などに設置下さい

1－2－2　SMA-GW に電源ケーブルの取り付け

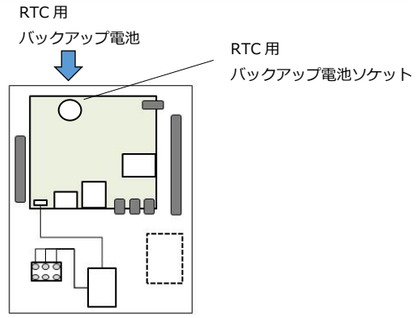
端子台に AC100V 電源ケーブルを接続します。
電源ケーブル差込口から電源ケーブルを挿入し、端子台の
L 端子、N 端子、G 端子に接続します。
接続後、ケーブルグランドをしっかりと締めます。



適合電線と最大電流	1.25mm²-15A、2mm²-20A
端子ネジ	M3.5×6.7L±ナベセムス
締付トルク	0.8～1.4N・m

本装置に電源ケーブルは付属しておりません。

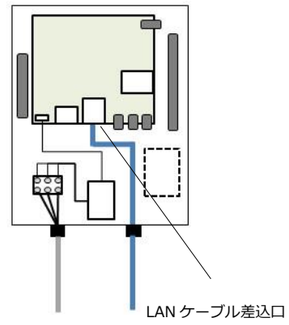
1－2－3　SMA-GW に予備電源の取り付け



RTC 用バックアップ電池を取り付けます。
刻印表示があるプラス面を上向きにして、バックアップ電池
ソケットにバックアップ電池を取り付けます。

メンテナンス情報：電池型番 Panasonic BR1220

1－2－4　SMA-GW とネットワークの接続



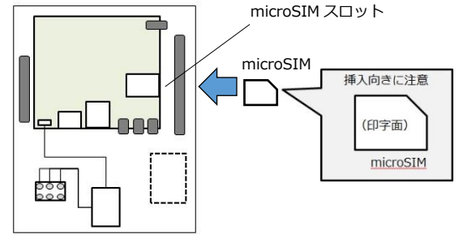
本装置に LAN ケーブルを取り付けます。
LAN ケーブル差込口から LAN ケーブルを挿入し、LAN コネクタに接続します。
接続後、ケーブルグランドをしっかりと締めます。

ご利用の構成に合わせて、下記の手順を進めてください。

本装置に LAN ケーブルは付属しておりません。
カテゴリー5 以上の LAN ケーブルをご用意下さい。

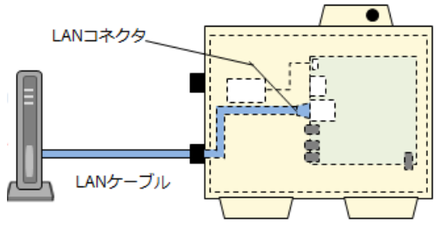
a.3G 回線使用時の取り付け

本装置は NTT ドコモ社
FOMA パケット通信サービスを利用することができます。
FOMA ネットワークへ接続するためには、
「FOMA サービス」のご契約と microSIM カードが必要です。
詳細は、「SMA-GW 3G SIM 動作確認済品一覧」をご覧ください。



microSIM スロットに microSIM を挿入します。
LAN ケーブルのもう片側の接続は、後の手順で行います。

b.ブロードバンドルータ使用時の取り付け



LAN ケーブルの先は、ブロードバンドルータと接続します。

本製品のサポートページ　：　https://hems-info.co-nss.co.jp/

作業 2.パワーコンディショナの設定

パワーコンディショナ、クラスターコントローラ、データマネージャの設定を行う前に、
それぞれの機器に対応したマニュアルをご準備ください。
マニュアルは本製品のサポートページからダウンロード頂けます。
　サポートページ：https://hems-info.co-nss.co.jp/

・パワーコンディショナ、クラスターコントローラ
「SMA 遠隔出力制御対応設定マニュアル」

・データマネージャ
「Data Manager M(EDMM)初期設定マニュアル」
「Data Manager M(EDMM)電力会社による出力制御設定マニュアル」

マニュアルの内容に関するお問い合わせは、SMA ジャパンまでご連絡ください。
SMA ジャパン株式会社　(パワーコンディショナについてのお問い合わせはこちら)
電話番号 ：0120-323-274

データマネージャを使用する場合は、2-3 へ

2 -1 パワーコンディショナ・クラスターコントローラの設定　(出力制御しない時)

クラスターコントローラを接続しない場合、「SMA 遠隔出力制御対応設定マニュアル」の P.14～22 と P.33 の操作を実施してください。
クラスターコントローラを接続する場合、「SMA 遠隔出力制御対応設定マニュアル」P.23～32 と P.38～40 の操作を実施してください。クラスターコントローラの IP アドレスは **固定にしてください。**

2 -2 パワーコンディショナ・クラスターコントローラの設定　(出力制御時のみ)

クラスターコントローラを接続しない場合、「SMA 遠隔出力制御対応設定マニュアル」の P.14～22 と P.33～37 の操作を実施してください。
クラスターコントローラを接続する場合、「SMA 遠隔出力制御対応設定マニュアル」P.23～32 と P.38～40 と P.41～45 の操作を実施してください。クラスターコントローラの IP アドレスは **固定にしてください。**

データマネージャを使用しない場合は、3-1 へ

2-3 データマネージャの初期設定

① 「Data Manager M(EDMM)初期設定マニュアル」の P.3～29 の操作を、実施してください。
② P.30 の「8. EDMM 有線 LAN ポートの固定 IP アドレス設定」について、データマネージャの IP アドレスは、**固定にしてください。**
③ データマネージャの最新のファームウェアバージョンを確認し、必要がある場合、P.32 の操作を実施してください。

2-4 データマネージャの通信設定　(出力制御しない時)

「Data Manager M(EDMM)電力会社による出力制御設定マニュアル」の P.6 までの操作を行ってください。
P.7 の⑦フォールバック設定は「無効」の状態で「次へ」を選択してください。
P.8 から P.11 まで、マニュアルの設定に従って操作をしてください。

2-5 データマネージャの通信設定　(出力制御時のみ)

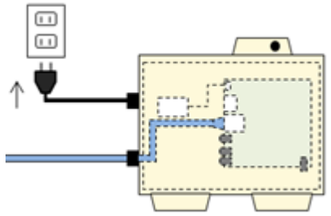
「Data Manager M(EDMM)電力会社による出力制御設定マニュアル」の設定に従って設定値を変更してください。

作業 3.SMA-GW の設定

3-1 設定画面の表示

3－1－1 SMA-GW の起動

SMA-GW に電源を投入してください。
起動 LED が点滅状態から点灯状態になり、
他の LED の点滅が終了するまでお待ちください。
起動完了まで、約 5 分程度かかります。
（LED の場所については、「1－2－1 各部の名称」の項目をご確認ください。）

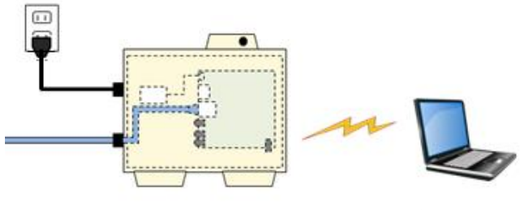


3－1－2 SMA-GW と画面確認端末の接続

無線で SMA-GW と接続します
画面確認用端末を、SMA-GW の Wi-Fi に接続します。

SSID ：SMA-HEMS-AP
セキュリティキー(パスワード) ：sma_hems

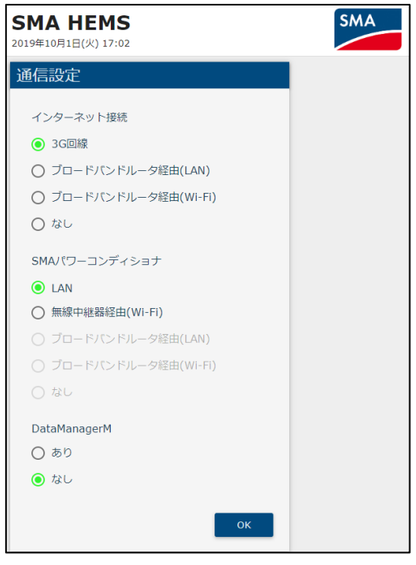
PIN コード入力の画面になっていましたら、
セキュリティキー(パスワード)に切替えて入力下さい



画面確認端末
(パソコンまたは
スマートフォン)

3－1－3 SMA-GW の画面を開く

画面確認端末の OS に合わせて、Web ブラウザに URL を入力します。
右の画面が表示されたら成功です。



a.Windows で画面を確認するとき

Web ブラウザを開き、下記の URL を入力してください。
「http://sma-hems/」

b. iOS で画面を確認するとき

Web ブラウザ(Safari)を開き、下記の URL を入力してください。
「http://sma-hems.local/」

c. Android で画面を確認するとき

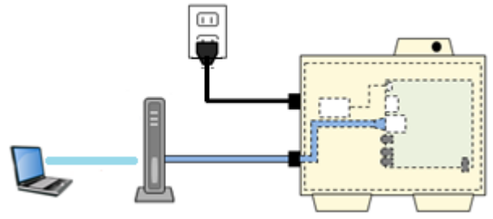
Web ブラウザ(Google Chrome)を開き、下記の URL を入力してください。
「http://192.168.100.1/」

各 OS で指定されている URL で画面確認できない場合、下記を入力して画面を開いてください。
(Android 端末とは、同じ URL になります)
「http://192.168.100.1/」

画面が開けない場合「1－2－1 各部の名称」の項目を参考に、起動 LED が点灯していることを確認してください。
消灯している場合、一度電源を抜いて、入れなおしてください。
五分後でも消灯しているようでしたら、初期化をお願いします。
初期化後も正常に起動 LED が点灯しないようでしたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

画面確認端末と SMA-GW を有線で接続する場合、
ブロードバンドルータ使用の構成で、確認端末がノートパソコンである必要があります。
ブロードバンドルータとパソコンを LAN ケーブルで接続します。
URL は無線時と同じですが、a.Windows のとき の
URL で画面が開けなかったとき、
IP アドレスを調べる必要があります。

パソコンの IP アドレス取得設定が手動の場合は、
自動取得に設定を変更するか、
ルータと同じネットワークに設定してください。
(※1)



※1 ドメイン名から IP アドレスを取得するアプリケーション（Bonjour Browser など）を用いて、
本製品のドメイン名「sma-hems」から取得した、IP アドレスを入力します。
（例.「http://192.168.173.10/」）

作業 3.SMA-GW の設定

3-2 SMA-GW のファームウェア更新

最新ファームウェアへのアップデートは、必ず行ってください。

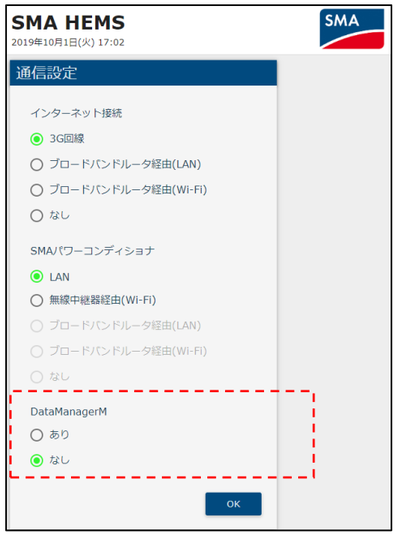
3－2－1 SMA-GW の最新ファームウェアバージョンを確認

サポートページから USB メモリに保存した最新ファームウェアバージョン数を確認します。
(ファームウェアファイルのダウンロードを行ったリンクに VerX.X.X と 3 つの数字が表示されます。
アップデートファイル「sbhc_X.X.X.bin」の[X.X.X]の部分の値もバージョン数になります。)

ファームウェアバージョンが 1.2.5 以前で動作している場合、左の画面が表示されます。



アップデート必須の通信設定画面
（1.2.5 以前）

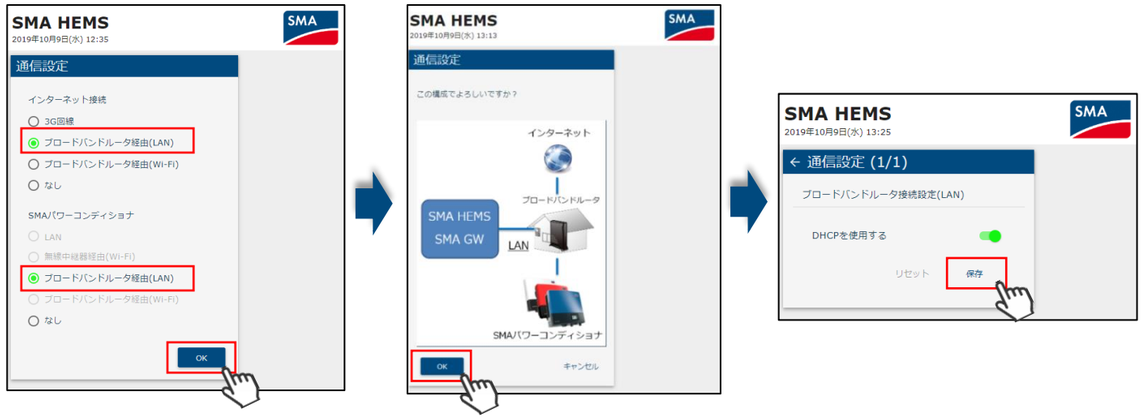


ファームウェアバージョンが 1.2.5 以上に
更新されている通信設定画面

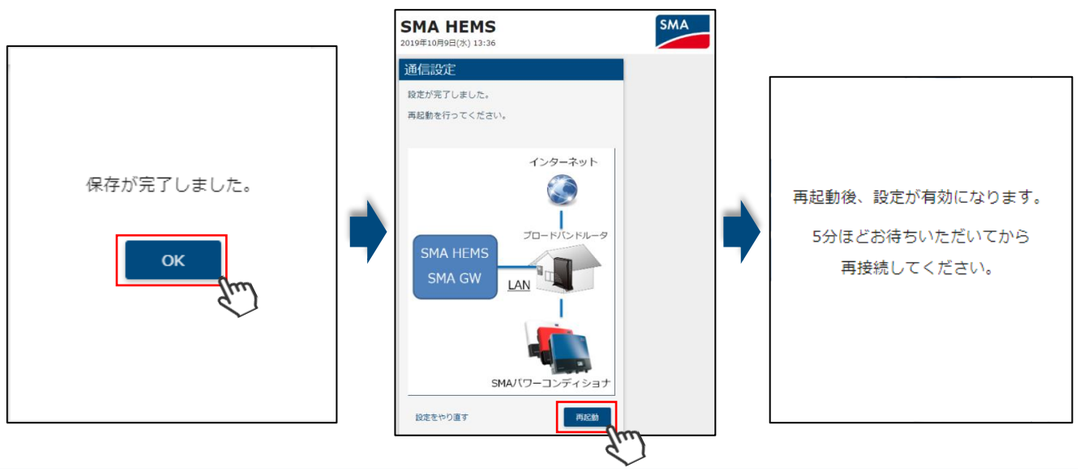
3－2－2 SMA-GW の初期設定

アップデートを実施するために初期設定を行います。
本項目では実際と異なる構成でも問題ありませんが、初期化後に「3-3 接続機器との通信設定」で正しい構成で設定を行ってください。

① インターネット接続、SMA パワーコンディショナで「ブロードバンドルータ経由(LAN)」を選択して「OK」を選択します。
② 構成の確認画面が表示されますので、「OK」を選択します。
③ 「ブロードバンドルータ経由(LAN)」の設定画面が表示されます。「DHCP を使用する」を有効にして、「保存」を選択します。



④ 保存が完了したら、「OK」を選択します。
⑤ 構成の確認画面が表示されます。「再起動」を選択します。
⑥ 再起動が始まります。約 5 分後に再び、画面にアクセスしてください。
(一度電源が切れているので、Wi-Fi の接続を確認してください。)



作業 3.SMA-GW の設定

※ 再起動後に画面が開けなくなった場合、下記の内容のご確認をお願いいたします。

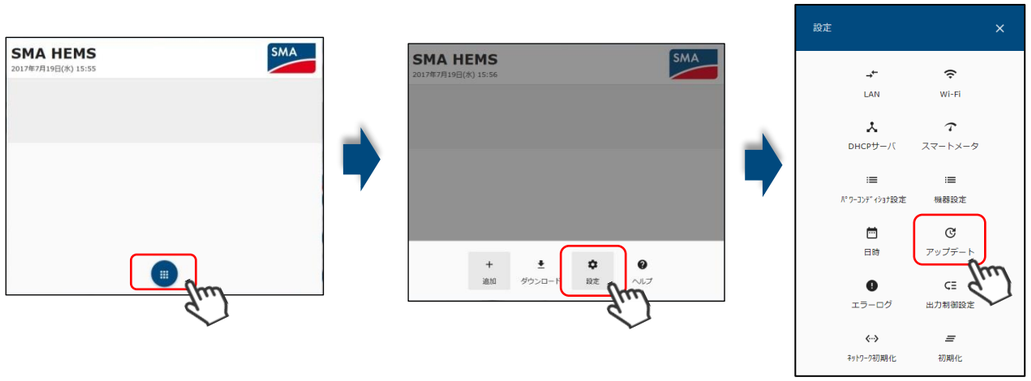
①画面確認端末が、SMA-GW の Wi-Fi に接続されていること。
②「作業 2.パワーコンディショナの設定」を実施済みであること。

以上の手順で復旧しない場合、SMA-GW の LAN ケーブルを抜き、SMA-GW の電源を OFF/ON して再起動してください。「作業 2.パワーコンディショナの設定」の設定値が正しく保存されていないパワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャと本製品を LAN 接続していると、画面が開けなくなる可能性があります。

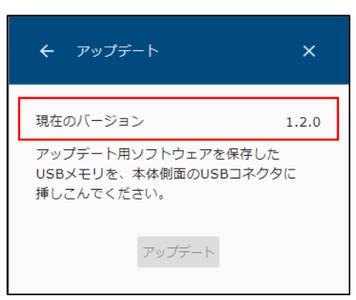
3－2－3　動作バージョンを確認

現在 SMA-GW で動作しているバージョン数を確認します。

① 画面を開きます。
② 「メニュー」→「設定」→「アップデート」を順に選択します。



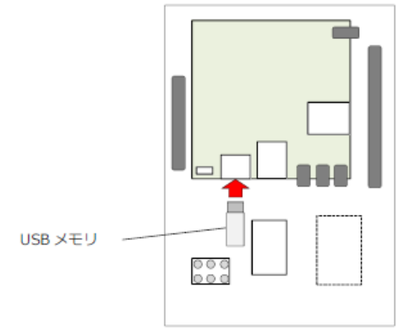
③ 現在のバージョンが、サポートページで確認した最新バージョンと同じ場合、アップデートは不要です。



3－2－4　ファームウェアの更新

最新ファームウェアにアップデートを実施します。

① ファームウェアアップデート画面を開いた状態で、
最新ファームウェアが保存された USB メモリを
SMA-GW の USB コネクタに挿入します。



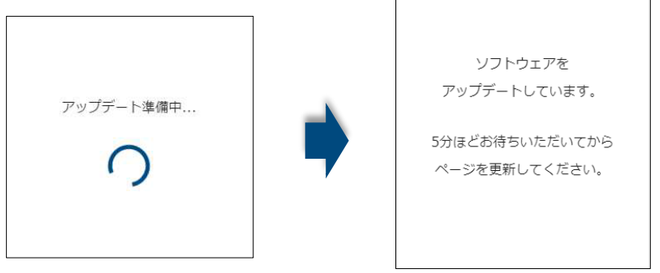
② 約 1 分間待つと、アップデート後のバージョンが表示されます。
「アップデート」を選択します。

1 分間待ってもアップデート後のバージョンが表示されないとき、
下記の手順を数回お試しください。
(USB メモリに保存されているバージョンが、現在のバージョンと
同じまたは古いとき、アップデートはできません。)



・USB メモリを抜いてから、奥まで挿しなおしてください。
・左上の戻る ← ボタンで「設定」メニューに戻ってから、「アップデート」を選択して、
アップデート画面を開きなおしてください。
・USB メモリにファームウェアファイルの保存をやり直してください。

③ アップデート準備中画面が表示されてから、アップデート中画面に自動で変更されます。



④ 5 分後に再起動が完了するので、Web 画面の更新を行うか、ページを閉じてから開きなおしてください。
(一度電源が切れているので Wi-Fi 接続を再度確認してから、画面を開きなおしてください。)
⑤ 「3－2－3　動作バージョンを確認」の手順で現在のバージョンが、最新バージョンに更新されていることを確認後、
USB メモリを抜いてください。

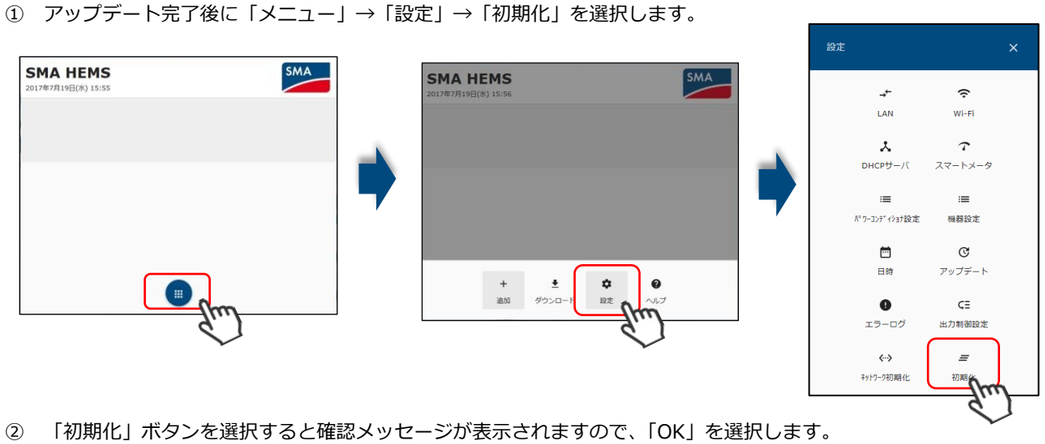
本製品のサポートページ　：　https://hems-info.co-nss.co.jp/

作業 3.SMA-GW の設定

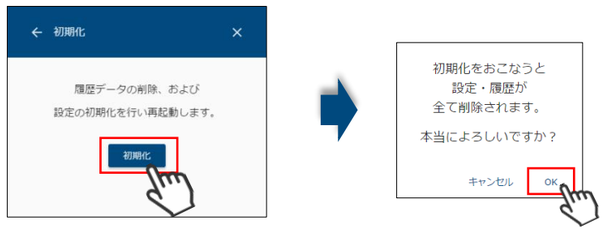
3－2－5　初期化の実行

ネットワーク構成とデータマネージャの設定を有効にするために初期設定を再度行います。
初期化を実施して、初期設定を行ってください。

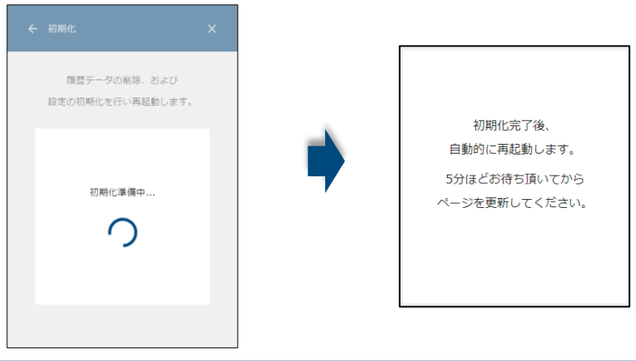
① アップデート完了後に「メニュー」→「設定」→「初期化」を選択します。



② 「初期化」ボタンを選択すると確認メッセージが表示されますので、「OK」を選択します。
（履歴情報や機器の登録情報、出力制御設定などが初期状態に戻りますので、設定済みの場合はご注意ください）



③ 初期化準備中が表示された後に、初期化が始まります。
約 5 分後に初期化が完了するので、画面にアクセスしてください。
（一度電源が切れているので、Wi-Fi の接続を確認してください。）

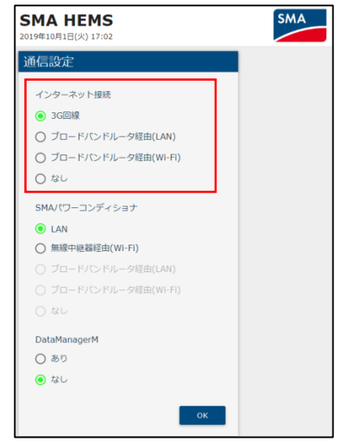


3-3 接続機器との通信設定

3－3－1　SMA-GW とインターネットの接続

インターネットに接続する方法を選択します。

SMA-GW に microSIM カードを使う場合は「3G 回線」を、
ブロードバンドルータと LAN ケーブルを使う場合は、
「ブロードバンドルータ経由(LAN)」を
選択してください。



3－3－2　SMA-GW とパワーコンディショナの通信設定

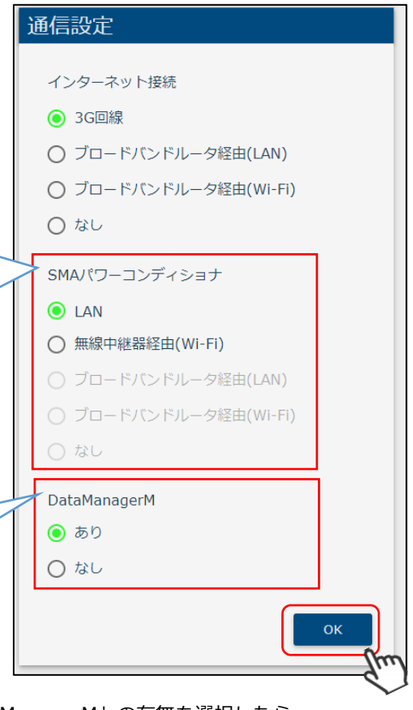
インターネットの接続方法を選択した際に、機器との接続方法は選択できるものだけが表示されます。

3G 回線を選択しているとき、SMA-GW の LAN ケーブルと機器を
接続しますので、「LAN」を選択します。
ブロードバンドルータを選択しているとき、ブロードバンドルータと機器を
接続しますので、「ブロードバンドルータ経由(LAN)」を選択します。

クラスターコントローラを使用する場合は、
クラスターコントローラと本製品の接続方法を選択してください。

データマネージャを使用する場合は、
データマネージャと本製品の接続方法を選択してください。

データマネージャを使用する構成の場合、
データマネージャ「あり」を選択してください。



「インターネット接続」と「SMA パワーコンディショナ」の接続方法と「DataManagerM」の有無を選択したら、
「OK」を選択してください。
選択したネットワーク構成の図が表示されますので、正しければ「OK」を選択してください。

作業 3.SMA-GW の設定

3－3－3 IP アドレスの設定

IP アドレスの取得方法を選択します。

a.3G 回線を使用する場合

DHCP を使用するで、固定になっています。
パワーコンディショナ用に DHCP サーバとなる本装置 SMA-GW の IP アドレス、
ネットマスクおよび IP アドレスの割り当て範囲を入力・選択します。
設定後、「保存」を選択します。



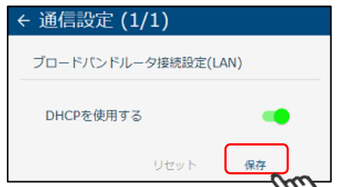
項目	設定値・表示範囲	内容
IPアドレス	–	DHCPサーバとなる本装置のIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	255.255.255.0 255.255.255.128 255.255.255.192 255.255.255.224 255.255.255.240 255.255.255.248 255.255.255.252	本装置で使用するサブネットマスクを左記の何れかから選択します。
開始アドレス	1～254	割り当てるIPアドレスの開始アドレスを入力します。 先頭３オクテットについては、IPアドレスと同じものとなります。
割り当て台数	1～253	IPアドレスを割り当てる機器の台数を入力します。

b.ブロードバンドルータを使用する場合

DHCP を使用する、使用しないを選択することができます。

●DHCP を使用する

通常、SMA-GW はブロードバンドルータから IP アドレス等を受け取って
稼働します。この場合「DHCP を使用する」を ON にします。
スイッチは緑色表示になります。「保存」を選択します。



●DHCP を使用しない

自動では都合が悪い場合、SMA-GW に与える IP アドレスを固定します。
「DHCP を使用する」を OFF にします。
IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを入力します。
「保存」を選択します。



3－3－4 3G 回線の通信設定 （3G 回線使用時のみ）

① アクセスポイント設定(Wi-Fi)

SSID、パスワード、無線チャンネル、認証方式を入力・選択します。
設定後、「保存」を選択します。

Wi-Fi の初期値
SSID ：SMA-HEMS-AP
セキュリティキー(パスワード) ：sma_hems

SSID、パスワードは、初期値が表示されています
第三者に知られた場合、本製品を不正に利用・操作される可能性がありますので
必ず変更のうえ、SSID、パスワードはお客様ご自身で管理して下さい

項目	設定値・表示範囲	内容
SSID	任意の文字列	無線アクセスポイントのSSIDを半角文字で入力します。
パスワード	任意の文字列	接続時のパスワードを半角文字で入力します。
無線モード	–	IEEE 802.11 n/g/b 固定でご利用ください。
無線チャンネル	1～13	通信で使用するチャンネル（周波数帯域）を選択します。
認証方式	WPA-PSK、WPA2-PSK WPA/WPA2-PSK	通信で使用する認証方式を選択します。



② 3G 回線設定

SIM カードのご契約いただいた通信業者から通知された
APN、ユーザ名、パスワードを入力します。
設定後、「保存」を選択します。

SMA-GW-001 オールインワンパッケージを御購入のお客様は
下記内容を入力してください。
APN ：4gn.jp
ユーザ名 ：roke@moba
パスワード ：rokemoba



作業 3.SMA-GW の設定

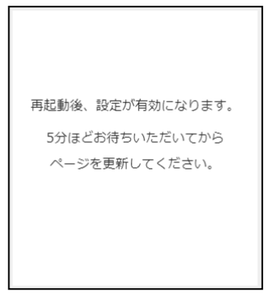
3－3－5　設定更新

全ての設定が終わると確認画面が表示されます。通信環境に間違いがないかご確認のうえ、「再起動」を選択します。

およそ 5 分後、再起動が完了します。完了後に設定画面を呼び出して下さい。

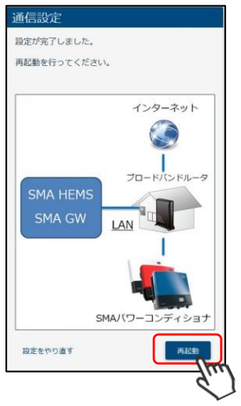
a.3G 回線使用時の画面



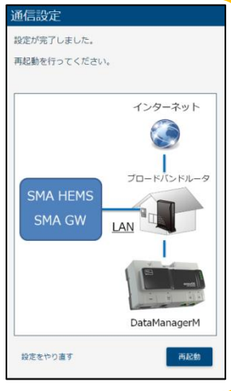




b.ブロードバンドルータ使用時の画面



b.ブロードバンドルータ使用時の画面 で、
データマネージャを使用する構成を選択した場合、
右のような構成図になります。



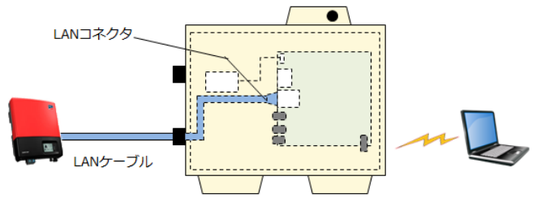
3-4 パワーコンディショナの通信設定

3－4－1　SMA-GW と機器の接続

SMA-GW と機器の接続を行います。

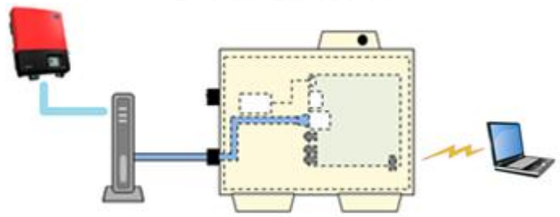
a.3G 回線使用時の接続

SMA-GW とパワコンを LAN で接続します。



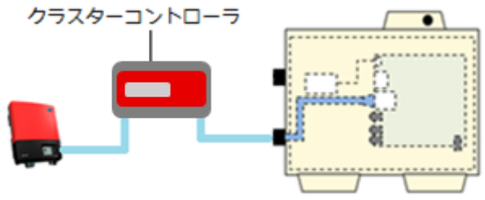
b.ブロードバンドルータ使用時の接続

ブロードバンドルータを経由して、
SMA-GW とパワコンを接続します。

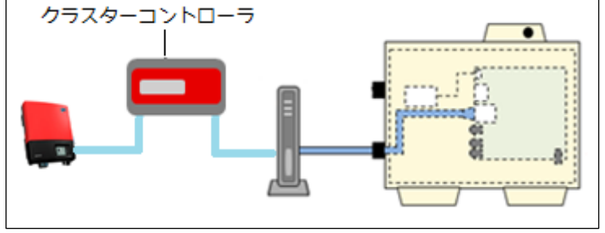


(※)クラスターコントローラを使用する場合、下記のイメージに合わせて接続してください。

a.3G 回線使用時の構成

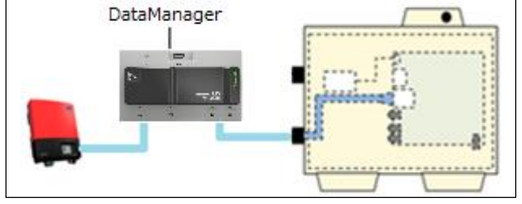


b.ブロードバンドルータ使用時の構成

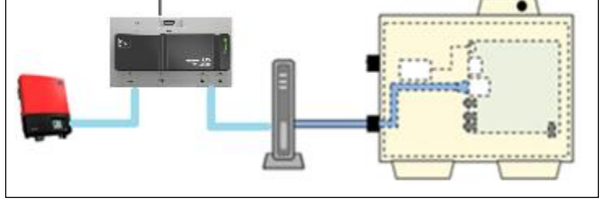


(※)データマネージャを使用する場合、下記のイメージに合わせて接続してください。

a.3G 回線使用時の構成



b.ブロードバンドルータ使用時の構成



作業 3.SMA-GW の設定

3－4－2 機器の登録

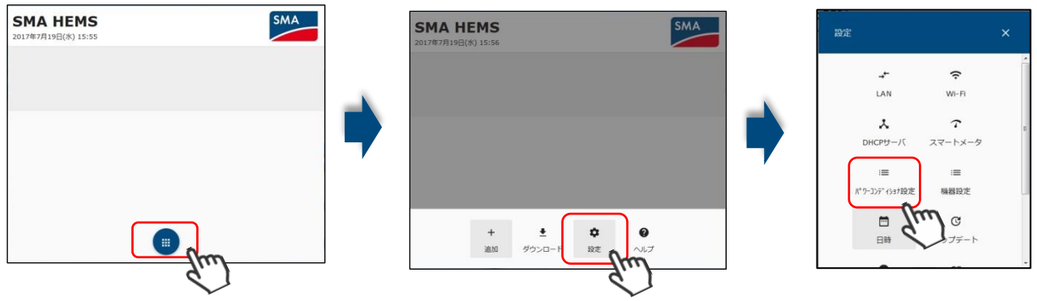
機器の登録を行います。

事前に「作業 2.パワーコンディショナの設定」の設定を行ってください。
機器ごとに IP アドレスの設定を行ってください。

クラスターコントローラを使用する場合は「b.クラスターコントローラの登録」へ
データマネージャを使用する場合は「c.データマネージャの登録」へ

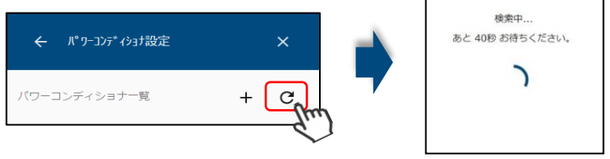
a.パワーコンディショナの登録

①「メニュー」→「設定」→「パワーコンディショナ設定」を選択します。



②検索アイコン [ ] を選択します。

検索が完了するまで 60 秒ほどお待ちください。



検索で見つからない場合、
「作業 2.パワーコンディショナの設定」が
正しく設定/保存されているか
改めてご確認下さい。

③検索完了後に、見つかったパワーコンディショナの一覧が表示されます。

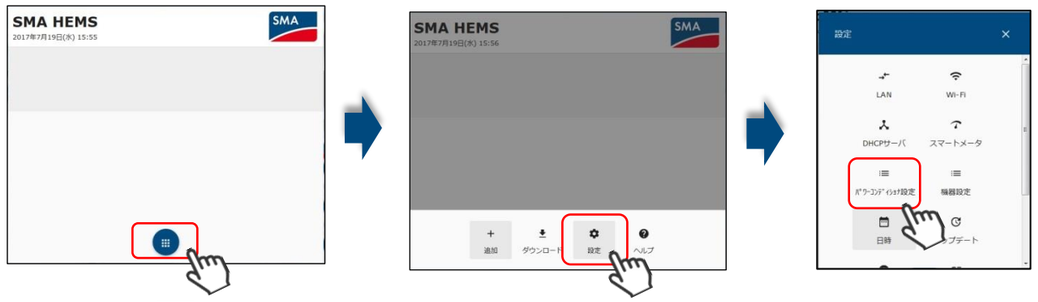
④ご使用のパワーコンディショナのシリアル No が一致していることを
確認の上、「登録する」を選択し、「登録済」にします。



「3－4－3 出力制御パスワードの設定」へ

b.クラスターコントローラの登録

①クラスターコントローラを接続する場合、「メニュー」→「設定」→「パワーコンディショナ設定」を選択します。



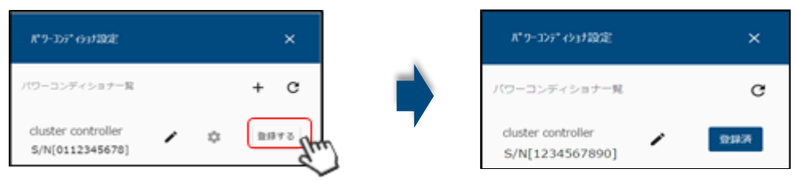
②追加アイコン [+] を選択します。

IP アドレス、シリアル No を入力して、「OK」を選択し、検索をおこないます。名称は任意の文字列です。



③「検索完了しました。OK」が表示されましたら、画面左上の矢印で戻り、機器一覧表示を確認します。

④ご使用のクラスターコントローラのシリアル No が一致していることを確認の上、「登録する」を選択し
「登録済」にします。



クラスターコントローラが検索で見つからない場合、クラスターコントローラの電源 OFF/ON を実施してから
検索してください。また、「作業 2.パワーコンディショナの設定」が正しく保存されているか改めて確認してください。

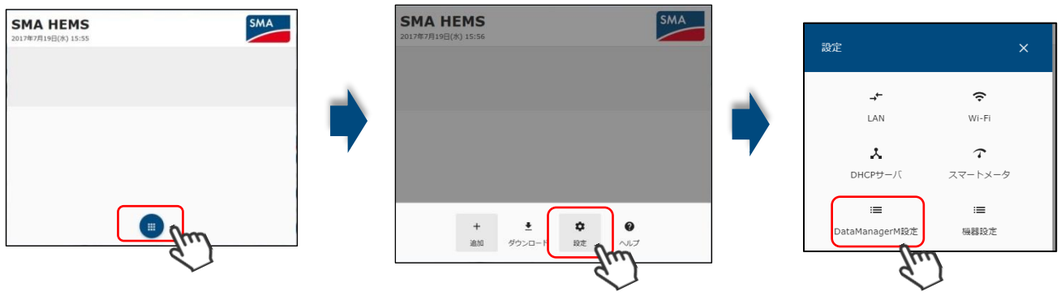
クラスターコントローラと接続しているパワーコンディショナは検索できません。
クラスターコントローラの登録が完了したとき、パワーコンディショナの登録は不要です。

「3－4－3 出力制御パスワードの設定」へ

作業 3.SMA-GW の設定

c.データマネージャの登録

①データマネージャを接続する場合、「メニュー」→「設定」→「DataManagerM 設定」を選択します。



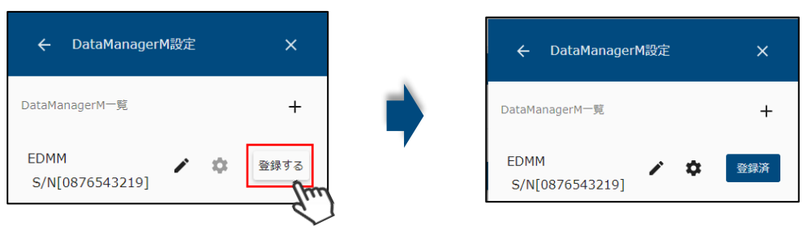
②追加アイコン ＋ を選択します。

IP アドレス、シリアル No を入力して、「OK」を選択し、検索をおこないます。名称は任意の文字列です。



③「検索完了しました。OK」が表示されましたら、画面左上の矢印で戻り、機器一覧表示を確認します。

④ご使用のデータマネージャのシリアル No が一致していることを確認の上、「登録する」を選択し「登録済」にします。



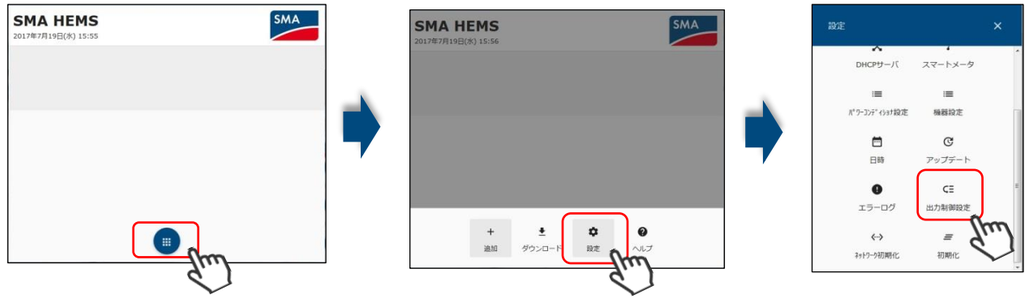
データマネージャが検索で見つからない場合、「作業 2.パワーコンディショナの設定」が正しく保存されているか改めて確認してください。

データマネージャと接続しているパワーコンディショナは検索できません。

データマネージャの登録が完了したとき、パワーコンディショナの登録は不要です。

3－4－3　出力制御パスワードの設定

①「メニュー」→「設定」→「出力制御設定」を選択します。



②パスワードを入力し、「OK」を選択します。



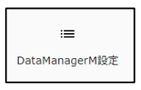
初回パスワード：so2yx8pa

③パスワード設定画面が表示されますので、新しいパスワードを入力し、「OK」を選択します。

パスワードの更新が成功すると、出力制御メニュー画面が表示されます。



データマネージャありを初期設定で選択した場合、アイコンは以下になります



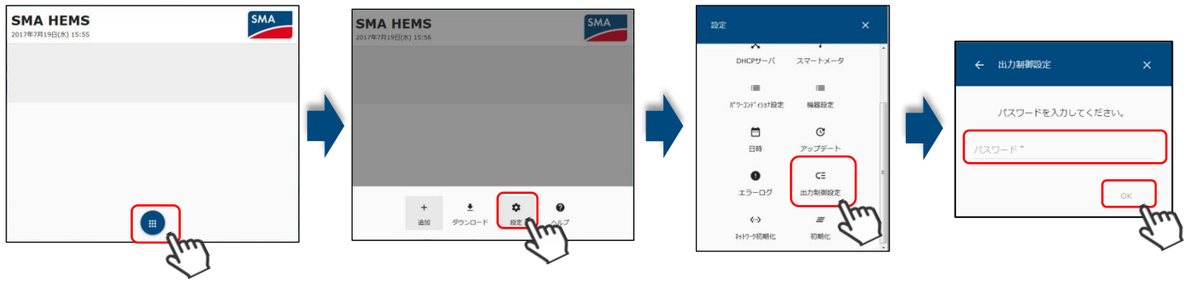
・初回設定時には③の画面が表示されますので、パスワードを変更して下さい。
英文字、数字を入れた文字列で 8 文字以上必要です

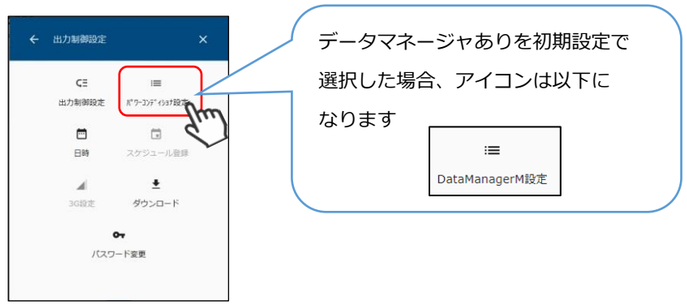
・パスワードが第三者に知られた場合、SMA-GW を不正に利用・操作される可能性があります。パスワードはお客様ご自身で管理してください。
不正利用・操作された際に生じた損害について、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

作業 3.SMA-GW の設定

3－4－4 機器容量、パネル容量の入力

①「メニュー」→「設定」→「出力制御設定」→ [パスワード入力] →「パワーコンディショナ設定」を選択します。
(データマネージャありを選択した場合、「DataManagerM 設定」を選択してください。)





データマネージャありを初期設定で選択した場合、アイコンは以下になります

②編集する機器の ⚙ アイコンを選択します。

データマネージャなしの場合



データマネージャありの場合



③PCS 容量、パネル容量を入入し、「保存」を選択します。
(クラスターコントローラまたはデータマネージャの場合、接続されている PCS 容量、パネル容量の合計値を入力してください。)

データマネージャなしの場合

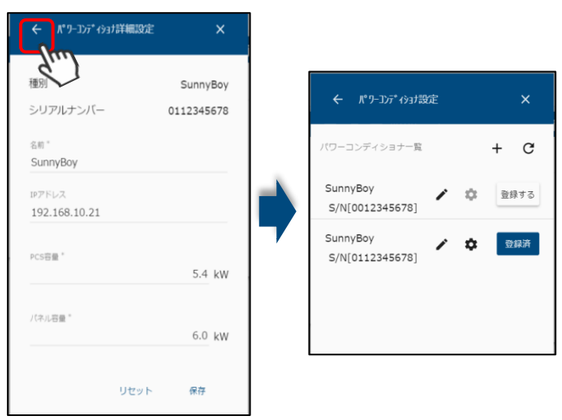


データマネージャありの場合

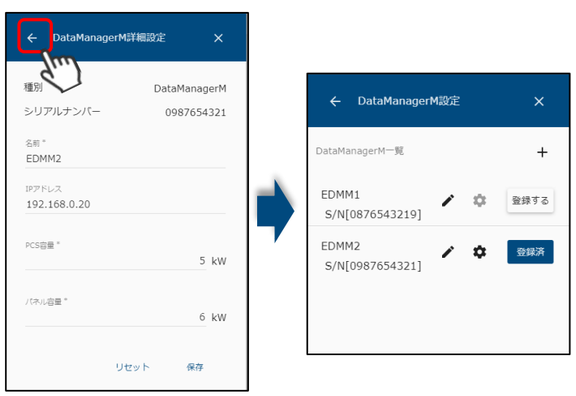


④登録済になっている機器のすべてに PCS 容量とパネル容量を入力し、保存します。
左上に表示されている ← (戻るボタン)を選択して、機器の一覧に戻り、すべての登録済機器に入力していきます。
(複数の機器が登録されている際は、シリアルナンバーをご確認の上で各容量を保存してください。)

データマネージャなしの場合



データマネージャありの場合

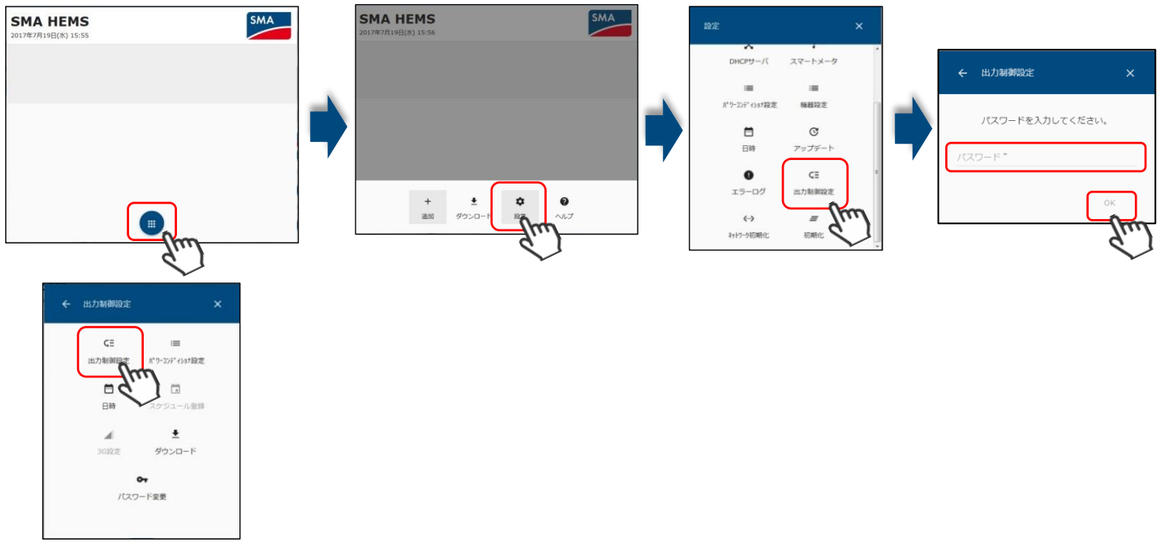


作業 3.SMA-GW の設定

3-5 発電所 ID の登録 (出力制御時のみ)

3－5－1 出力制御機能を有効にする

①「メニュー」→「設定」→「出力制御設定」→ [パスワード入力] →「出力制御設定」を選択します。



②「出力制御する」を ON にします。

③電力会社、発電所 ID、スケジュールダウンロード先、出力変化時間の入力項目が表示されます。



3－5－2 電力会社と発電所 ID の設定

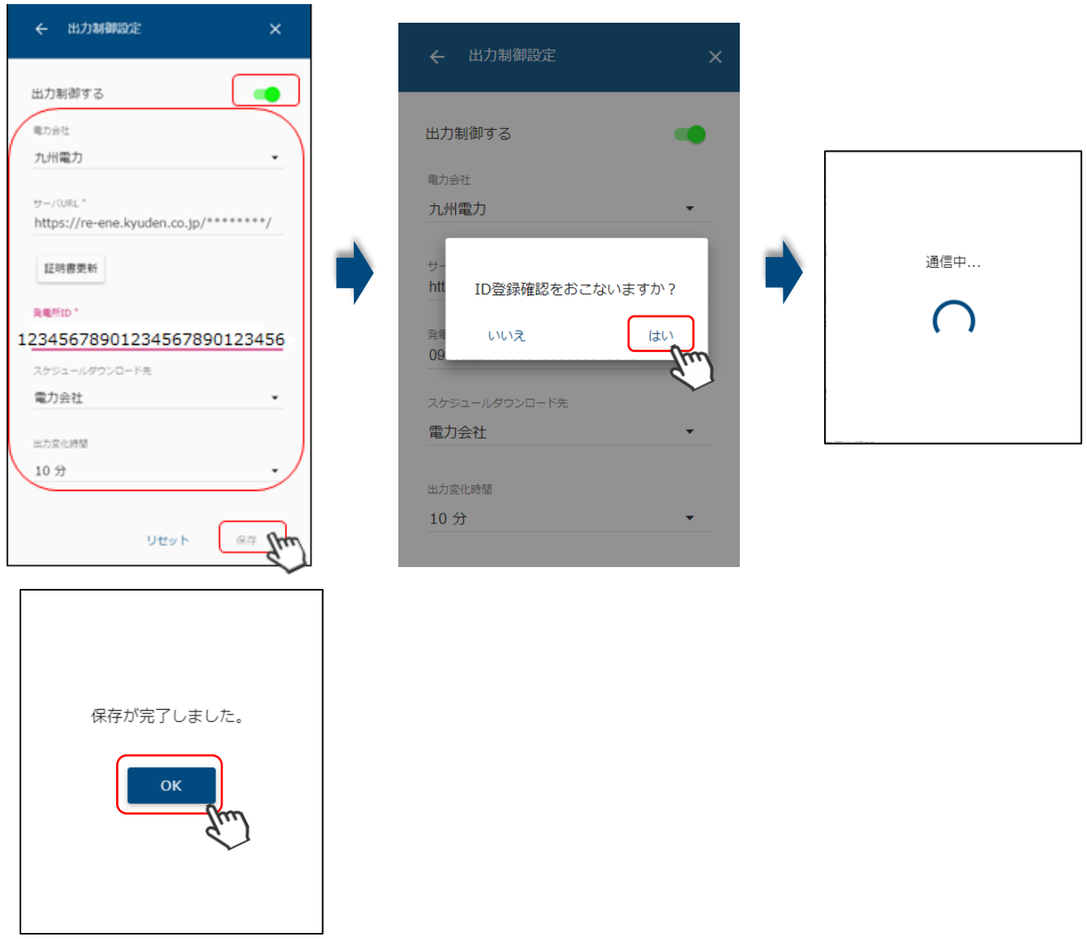
①電力会社、発電所 ID、スケジュールダウンロード先、出力変化時間を入力・選択します。

②「保存」を選択します。

③ID 登録確認画面で「はい」を選択します。

インターネット回線を使用して、電力会社からスケジュールがダウンロードされます。

保存完了表示をご確認ください。



発電所 ID は、ハイフンが入っているものがありますが、本製品への入力時、ハイフンは入れずに入力してください。
26 桁の数値を確認して入力してください。

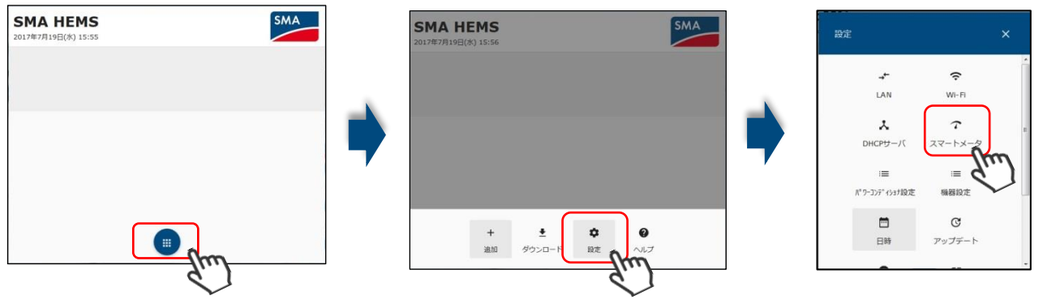
スマートメータを使用しない場合は、「作業 4.動作確認」へ

作業 3.SMA-GW の設定

3-6 スマートメータの設定　(スマートメータ使用時のみ)

スマートメータ接続をご希望されている場合は、スマートメータを登録します

①「メニュー」→「設定」→「スマートメータ」を選択します。



②「スマートメータを使用する」を ON にします。

③スマートメータの Bルートの利用手続きをおこない、
　送付された Bルート認証情報の認証 ID、認証パスワードを入力します。

④「登録」を選択します。



スマートメータの ID,パスワード情報は、ハイフンが入っているものがありますが、
本製品への入力時、ハイフンは入れずに入力してください。

英字 O と 数字 0、英字 I と 数字 1 など間違えやすいのでご注意下さい。

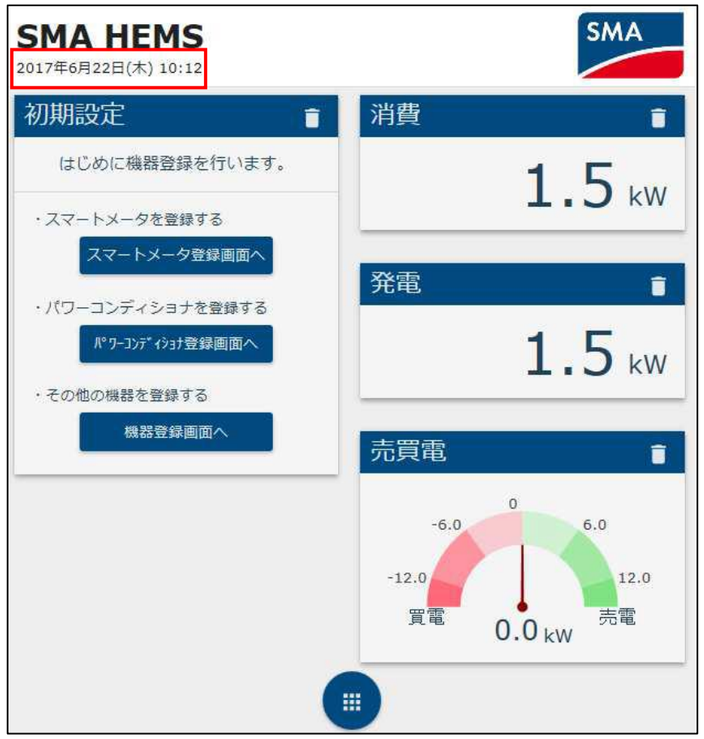
作業 4.動作確認

4-1 日付取得機能の確認

下図の赤枠に表示されている SMA-GW が正確な時刻で動作していることを確認します。

インターネットに正常に接続されていれば、自動で更新されます。

SMA-GW の画面で、赤い枠の部分に日付と時刻が表示されています。



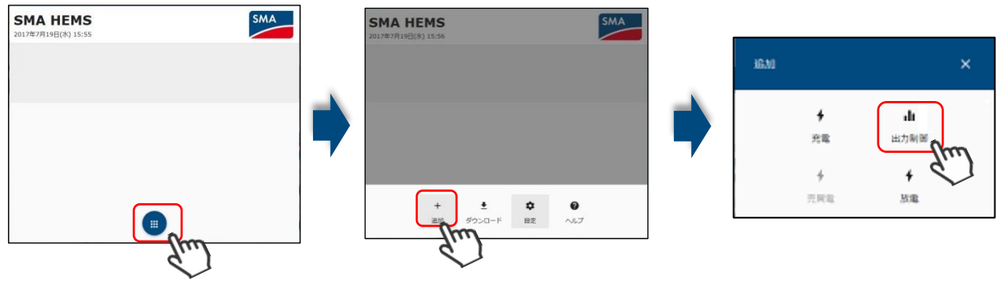
日付が現在時刻と異なる場合、正常に発電量などを計測できない、出力制御が行えないなどの可能性があります。

インターネット接続にブロードバンドルータを使用している場合は、LAN がきちんと接続されていることをご確認ください。

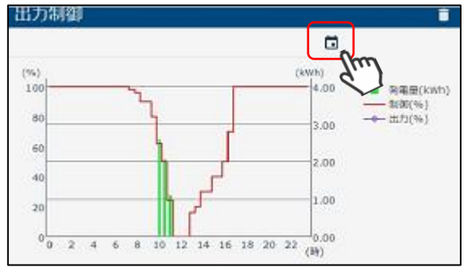
3G 回線を使用しているときは、microSIM カードの APN / ユーザ名 / パスワードの設定が正しく保存されていることをご確認ください。

4-2 電力会社との通信確認　(出力制御時のみ)

①取得したスケジュールの確認を行います。「メニュー」→「追加」→「出力制御」を選択して画面を閉じます。



②出力制御グラフが表示されますので、カレンダーのアイコンを選択します。



③カレンダーの左下をご確認下さい。

「最終更新日」が本日または昨日、「次回更新予定日」が本日または明日の日付ならば正常です。

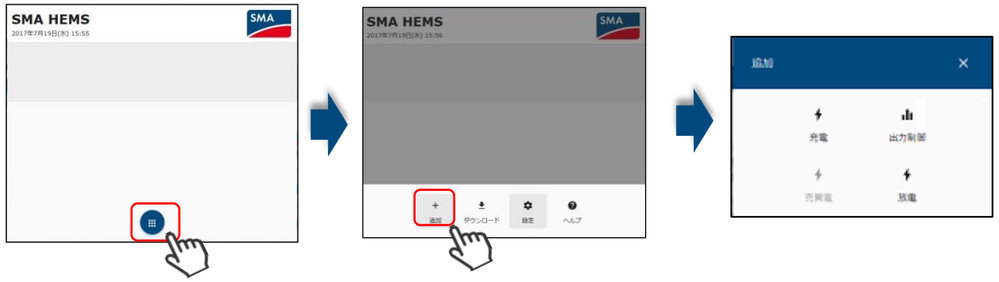


④日付に異常がある場合、ファームウェア更新を行った場合は「出力制御設定」画面にて発電所 ID の末尾の数字を消して再入力、保存、ID 登録確認を行い、③をご確認下さい。

作業 4.動作確認

4-3 パワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャの稼働確認

①取得したスケジュールの確認を行います。「メニュー」→「追加」を選択して追加メニューを開きます。



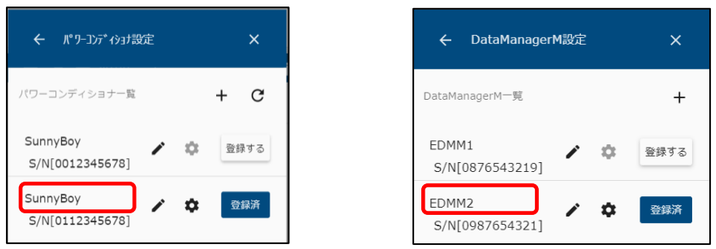
②追加メニューに表示される登録済パワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャのアイコンを全て選択して、画面を閉じます。

登録した機器が追加メニューに見つからない場合、「3－4－2　機器の登録」の操作を再度実施して、追加メニューを確認してください。

(例)



アイコンに表示される名称は任意の文字に変更可能です。
パワーコンディショナ設定画面・DataManagerM 設定画面の赤枠の値が登録済の機器の名称になります。
登録済の機器と同じ名称のアイコンを選択してください。

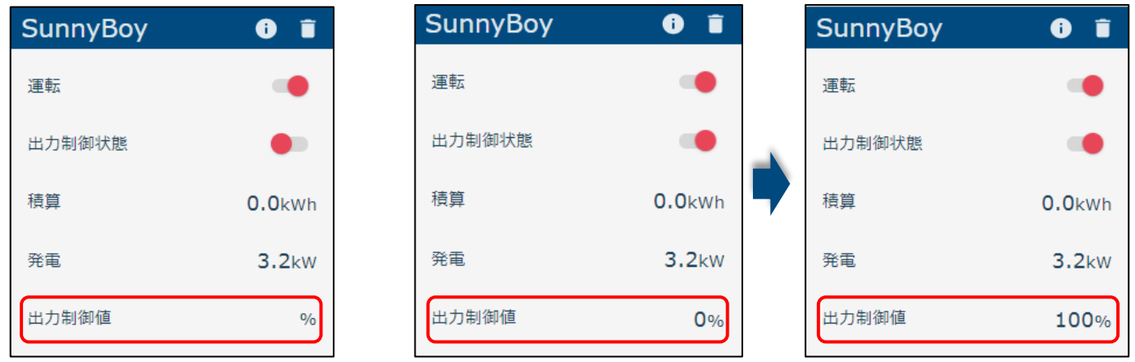


③追加した機器のパネルの値を確認します。

出力制御を行っていないとき、「出力制御値」は空欄になります。

出力制御時は 0～100%の値が表示されます。

出力制御なしの場合　　出力制御ありの場合



出力制御の設定を有効に設定した直後は値を取得できていない可能性もあります。

約 5～10 分間待って徐々に 0～100%に近い値に変動していきます。

（最終的な出力制御値については、「出力制御パネル」グラフの現在時刻の「制御(%)」値をご確認ください。）

出力制御の設定を有効に変更後 10 分以上経過しても空欄が表示される場合、

出力制御が正しく設定できていない可能性があります。

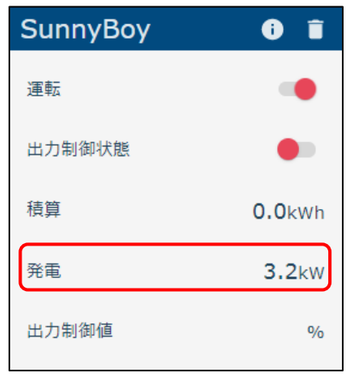
「4-2 電力会社との通信確認」を再度確認するか、

「3-4 パワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャの通信設定」の操作を見直してください。

④「発電」の項目に値が表示され、発電していることを確認します。

太陽光の状況や出力制御の有無によって発電状況が変動することを確認します。

（出力制御値が 0%と表示されるとき、出力制御によって発電が抑制されているので、
発電が 0kW であることが正常となります。）



正常に稼働していない場合、

「作業 2.パワーコンディショナの設定」の設定内容と

「3－4－4　機器容量、パネル容量の入力」の容量設定を

再度確認してください。

STEP5.最後に

5-1 保証書を記載する。

設置完了後、保証書の下記項目を記入し、お客様にお渡しください。

シリアル番号は、SMA-GW の蓋の裏面ラベルに S/N _____ と記載されています。

記載項目
シリアル番号
お引渡し日
お客様（ご住所、お名前、電話）
施工店（住所、店名、電話）

以上で、設定は完了です。